

志井ファミリープール指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	ACEスギナプラス共同事業体
1 指定管理者としての適性について	<p>(1) 施設の管理運営(指定管理業務)に対する理念、基本方針 志井ファミリープールは、開設から36年を経過しており、経年劣化が進んでいることから、令和5年、令和6年度には、より具体的な大規模改修計画が検討されます。今回の指定管理期間は、令和7年度以降の大規模改修を見越した2年間となっていることも考慮した運営理念を決定しました。</p> <p>■理念：“これまで”と“これから”をつなげる ■基本方針：●安全・安心の施設運営／●施設のポテンシャル最大化／●増加が予想される運営コストの徹底削減／●運営におけるコンプライアンスの徹底／●これからの公共施設としての一歩</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤 【人的基盤】●指定管理に精通した経験者を配置／●指定管理実績を持つ企業等の連携・協働・協力／●指定管理事務作業を適切かつ迅速対応／●有資格者・経験者の充実／●人材ネットワークは掛け算式に増加中 【財産基盤】●事業基盤に合わせた健全経営を展開／●類似業務の受託経験有／●取引先の充実(信用の充実)／アドバイザー委員会の設置</p> <p>(3) 実績や経験など 公共体育施設の運営管理を14年に渡り継続受注しており、安定した施設管理を行っています。プール管理に関しては、コロナ禍真っ只中の令和2年より運営委員会より引継ぎ、サポートする形で業務を展開しています。本業務についても、プール管理を熟知した人材より積極的な協力を快諾いただいています。 施設管理運営やPPP/PFIを中心としたマネジメント能力を有しております。ともに現実な経営の中で、地に足のついた組織運営を邁進しており、指定管理業務に支障はありません。</p>

2 管理運営計画の適確性	【有効性】に関する取組み									
	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み 【安全・安心の施設運営】 プリメンテナンス(予防保全型)に基づく営業・保守／点検の実施、人材配置と情報取得&共有、従事者全員にスポーツ救急救命講習、接遇、運営研修を実施、マニュアルの完備 【施設のポテンシャル最大化】 プール営業時間外の利活用促進と積極的な営業活用、周辺公共施設との連携一体活用案を提案、各機材・器具・設備等の整備、メンテナンス 【増加が予想される運営コストの徹底削減】 専門職+マルチなスタッフ人材の育成と発掘 他 【これからの公共施設としての一歩】 “これまで”の地域連携施策の継続、“これから”の地域連携施策の発展、官民連携事業の民間提案(新利活用提案、市場調査)、市民及び来場者参加型企画の展開 【令和5年、令和5年度指定管理期間の数値目標】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 40%;">R5</th> <th style="width: 40%;">R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>86,000人</td> <td>87,500人</td> </tr> <tr> <td>営業日数</td> <td>55日</td> <td>50日</td> </tr> </tbody> </table> <p>【観光の“通過”を理解した利用者増加&利便性向上】 ①：駐車場の確保／②：アトラクションの充実／③：レンタル、ショップの充実／④：各種イベント等の開催／⑤：幅広い来場者全員が利用しやすい環境づくり</p> <p>(2) 利用者の満足度 【効果的な営業活動・PR】 ①：PRツールの精査／②：HPの開設／公開／③：SNS(Twitter、Instagram、YouTube等)の積極活用／④：各報道媒体、情報媒体への情報提供・営業活動／⑤：チラシ・ポスター作成・配布</p>	項目	R5	R6	利用者数	86,000人	87,500人	営業日数	55日	50日
項目	R5	R6								
利用者数	86,000人	87,500人								
営業日数	55日	50日								

2 管理運営計画の適確性	【有効性】に関する取組み	<p>【利用者の満足感を得られる取り組み】</p> <p>①：“これまで”の引継ぎ／②：スタッフの質の向上／③：ニーズ・ウォンツに合わせた対応／④：施設の美化に注力</p> <p>【意見集約、反映】</p> <p>アンケート、意見BOX、WEBフォームの整備／PDCAマネジメントサイクルによる意見・要望の反映／スタッフ・利用者とのコミュニケーション</p>
-----------------	--------------	---

2 管理運営計画の適確性	【効率性】に関する取組み	<p>(1) 指定管理料及び収入</p> <p>【経費の考え方】</p> <p>各種事業の実施によって、指定管理料のコスト削減を目指します。自主事業での収益は、管理業務の向上のために活用し、経費として還元するとともに、サービス向上という形で、北九州市に貢献します。／より専門性の高い業務は適材適所でタッグ</p> <p>【収入を最大限確保する提案】</p> <p>利用者の増加＝収入の増加(最大化)／積極的な営業活動／様々なチケットの検討と導入</p> <p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>「期待値」での予算積算は行っていません。想定される営業日数、施設の老朽化、過去10年間の天候、スライダープールの運用停止などを総合的に分析し、判断した中で算出しています。</p>
-----------------	--------------	--

2 管理運営計画の適確性	【適正性】に関する取組み	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(1) 管理運営体制など</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> </div> </div>
-----------------	--------------	---

提案額 (千円)

令和5年度	44,000千円
令和6年度	44,000千円